

4月

経済事業のお知らせ

4月展示会 イベント

情報

★各地で春の園芸セールを開催！
肥料・農薬、農業資材など、
厳選した商品を特別価格で販売するよ！

●17(木)～24(木)
岡山西・倉敷かさやエリアの購買店舗など



●18(金)・19(土)
高梁宮農経センター購買店舗

2会場

3/14(金)・15(土)姫社・津山で春のお彼岸セール
ご来場ありがとうございました！



寄せ墓、雑草対策、お墓のリフレッシュ、墓じまいなど、お墓にまつわる
お悩み・ご相談は最寄りのJA窓口まで！現場確認やお見積りも無料です！

安全対策を見直そう！

①安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメットの着用を徹底しましょう！

安全キャブ・フレームのあるトラクターでもシートベルトを着用しなければ、安全域の中に身体が固定されないため、転倒した際に身体を守ることはできません。

②農業機械は正しく使おう！

路上では必ずブレーキ連続
安全フレームを折りたたんだままの移動は危険
運転席以外の場所に乗らない

体調管理にも気をつけよう！

春先の季節の変わり目は体調に注意が必要です。体調が悪い時は無理せず休養しましょう。

- こまめに休憩を取り、無理のない作業計画をたてましょう
- 熱中症に注意しましょう！

まだ身体が暑さに慣れていない時期こそ注意が必要です！

- 高温時の作業は避けましょう
- 単独作業は避けましょう
- こまめに休憩＆水分補給しましょう
- 热中症対策アイテムを活用しましょう

動画でチェック

農林水産省公式
YouTubeチャンネル「Maffchannel」
「農業における事故事例と安全対策」

(一社)日本農業機械化協会
「シートベルトしていますか？」

乗用型トラクターの安全対策を見直そう！

安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメットの着用を徹底しましょう！

○ 安全フレームによる安全域

・転倒時に安全域が作られることによって、運転者がトラクターの下敷きになるのを防ぎます。
・安全フレームの効果を発揮するために、シートベルト・ヘルメットの着用は必須です。

作業環境を確認し安全対策を見直そう！

作業環境を確認し、危険性に配慮しましょう！

稼働の前には「合図」の習慣
作業にあった正しい服装・装備で
危険が潜む場所は草刈りで見通しをよくしましょう。

岡山県農業機械作業安全運動推進協議会

令和7年春の農作業安全運動強化期間
4月15(火)～6月30(月)